

平成28年度
補正予算の概要

(平成28年12月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(平成28年12月補正分)

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	14,306,149	0	14,306,149
2 地方譲与税	309,000	0	309,000
3 利子割交付金	18,000	0	18,000
4 配当割交付金	107,000	0	107,000
5 株式等譲渡所得割交付金	53,000	0	53,000
6 地方消費税交付金	1,580,000	0	1,580,000
7 ゴルフ場利用税交付金	54,000	0	54,000
8 自動車取得税交付金	34,000	0	34,000
9 地方特例交付金	55,491	0	55,491
10 地方交付税	5,963,602	0	5,963,602
11 交通安全対策特別交付金	14,000	0	14,000
12 分担金及び負担金	233,209	0	233,209
13 使用料及び手数料	947,829	0	947,829
14 国庫支出金	4,394,758	322,193	4,716,951
15 県支出金	2,005,460	89,309	2,094,769
16 財産収入	53,441	0	53,441
17 寄附金	25,197	0	25,197
18 繰入金	933,107	311,109	1,244,216
19 繰越金	870,404	0	870,404
20 諸収入	1,156,343	22	1,156,365
21 市債	4,367,800	101,700	4,469,500
計	37,481,790	824,333	38,306,123

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	275,477	2,448	277,925
2 総務費	5,413,359	1,862	5,415,221
3 民生費	13,323,767	587,197	13,910,964
4 衛生費	1,629,135	3,446	1,632,581
5 農林水産業費	218,740	26,386	245,126
6 商工費	410,102	7,700	417,802
7 土木費	4,696,838	153,421	4,850,259
8 消防費	1,884,808	22,588	1,907,396
9 教育費	5,298,948	19,285	5,318,233
10 災害復旧費	5	0	5
11 公債費	3,981,506	0	3,981,506
12 諸支出金	299,105	0	299,105
13 予備費	50,000	0	50,000
計	37,481,790	824,333	38,306,123

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第4回定例議会(平成28年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ8億2,433万3千円を増額し、予算総額を383億612万3千円としました。

今回の補正予算の基本的な考え方は、①国の経済対策による平成28年度第2次補正予算に対応する事業。②年度途中における状況の変化に対応するもの。③人事院勧告による人件費の調整。④さくら荘用地取得事業。⑤平成29年4月1日から業務を行うため、事前に契約等の準備が必要となることから、債務負担行為の設定を行うもの。以上5つの考え方にに基づき補正を行いました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

●国の経済対策による平成28年度第2次補正予算に対応する事業・・・1億263万7千円

国の「未来への投資を実現する経済対策」として平成28年度第2次補正予算の補助対象事業の採択により、地籍調査事業など4事業を増額し、合わせて1億263万7千円を計上するものです。実質的には平成29年度事業として繰越し執行となります。

- ・福岡堰地区地盤沈下対策事業負担金 24万3千円(農政課)
- ・地籍調査事業 2,379万4千円(管理課)
- ・大和根住宅改修事業 5,280万円(管理課)
- ・双葉市道改良事業 2,580万円(道路建設課)

●扶助費・・・3億618万7千円増

(主なもの)

- ・障害者自立支援給付費 9,600万円増(障害福祉課)
介護給付455件/月(40件増/月)、訓練等給付461件/月(34件増/月)
- ・障害児通所給付費 8,000万円増(障害福祉課)
障害児通所サービス利用者386人/月(52人増/月)
- ・生活保護費 1億2,200万円増(社会福祉課)
保護世帯数758世帯(44世帯増)、保護人数948人(49人増)

●水田農業転作等実施補助金・・・2,461万7千円増(農政課)

- ・転作達成補助金 58,369,707円、509人(対前年度5,080,986円増、3人減)
- ・集落達成金 6,246,890円、23集落(対前年度487,360円増、2集落増)

●人事院勧告による人件費の調整・・・2,100万円増(人事課)

人件費について、人事院勧告による給料、諸手当、共済費の調整及び決算を見込んだ現員現給の過不足の調整を行います。一般会計で2,100万円増、特別会計は増減なし、合計で2,100万円の増額となります。

- ・人事院勧告による給料、諸手当、共済費 4,600万円増

・現員現給による過不足の調整 2,500 万円減

【職員数】

当初予算 854 人（特別職 2 一般職 789 再任用 63）

12 月補正 849 人（特別職 2 一般職 784 再任用 63）

差引 ▲5 人（ 一般職▲5 ）

●さくら荘用地取得事業・・・4,701 万 2 千円（高齢福祉課）

さくら荘の駐車場用地として借地している権利者から、用地取得の買取申し出があったため、借地を取得するものです。

・用地取得経費 4,701 万 2 千円

地番：取手市岡 1027 番地 1、1028 番地 1 面積：4,943 ㎡

●債務負担行為の設定

平成 29 年 4 月 1 日から業務を行うため、事前の契約等の準備が必要となることから、42 件について追加し、2 件を変更する債務負担行為の設定を行います。

（主なもの）

・サイクルステーションとりで管理業務委託 限度額 3,222 万円（平成 29 年度まで）

・緊急通報装置リース 限度額 7,240 万円（平成 33 年度まで）

・給食調理業務委託料（平成 30 年度まで）

保育所（白山保育所・永山保育所・中央保育所） 限度額 8,832 万円

小学校（取手小、白山小、寺原小、戸頭小） 限度額 1 億 4,145 万円

中学校（取手二中） 限度額 3,166 万円

【歳入】

●国・県支出金・・・4 億 1,150 万 2 千円増

（1）障害者自立支援給付費・障害児施設給付費・生活保護費等の扶助費の増加に伴う、国・県負担金を増額します。

（補助率 4 分の 3）

（主なもの）

・障害者自立支援給付費負担金 7,200 万円増（障害福祉課）

・障害児施設給付費負担金 6,000 万円増（障害福祉課）

・生活保護費負担金 9,150 万円増（社会福祉課）

（2）指定廃棄物保管委託金 249 万 5 千円（環境対策課）

取手庁舎議会棟下に応急的に保管している 8,000 ベクレル/kg を超える放射性物質を含む廃棄物を、保管するための施設を新設します。

（補助率 10 分の 10）

(3)子ども・子育て支援整備交付金 171万8千円(子育て支援課)

公益社団法人取手市医師会が、平成29年4月に地域型保育事業の事業所内保育事業を開設するにあたり、病児保育事業に係る施設整備を行います。

(補助率10分の6)

●基金繰入金…3億1,110万9千円増

・公共施設整備基金繰入金…970万円増(管財課)

市民課窓口の照明修繕及び備品購入に490万円、相馬公民館駐車場整備工事に230万円、その他公民館修繕に250万円を充当します。

・ふるさと取手応援基金繰入金…10万円(財政課)

市民課窓口の備品購入に10万円を充当します。

・財政調整基金繰入金…3億130万9千円増(財政課)

財源調整のため、財政調整基金繰入金を増額します。

※12月補正後の基金残高は、財政調整基金で28億8,696万2千円、公共施設整備基金で5億5,303万9千円、ふるさと取手応援寄附金で3,197万3千円となります。

2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	20	0	20
2 国庫支出金	270,683	287,100	557,783
3 県支出金	48,212	0	48,212
4 繰入金	524,541	7,354	531,895
5 繰越金	28,938	0	28,938
6 諸収入	4,310	16,880	21,190
7 市債	292,400	255,600	548,000
計	1,169,104	566,934	1,736,038

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 事業費	898,691	566,934	1,465,625
2 公債費	269,913	0	269,913
3 予備費	500	0	500
計	1,169,104	566,934	1,736,038

補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成28年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ5億6,693万4千円を増額し、予算総額を17億3,603万8千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(区画整理課)

- 国の経済対策による平成28年度第2次補正予算の補助対象事業・・・5億6,693万4千円
平成29年度に予定していた事業を前倒して補正します。
 - ・電線共同溝工事 1億2,011万円
 - ・都市計画道路3・5・39号築造工事 1億2,856万4千円
 - ・西部地区造成工事 1億4,026万円
 - ・建物移転補償費 1億6,000万円
 - ・工事に伴う電柱移設補償費 1,800万円

【歳入】(区画整理課)

- 社会資本整備総合交付金(活力創出基盤分)・・・2億8,710万円増
- 下水道受託事業収入・・・1,688万円増
- 取手駅北土地区画整理事業債・・・2億3,490万円増

3 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	2,815,971	0	2,815,971
2 使用料及び手数料	1,100	0	1,100
3 国庫支出金	2,704,220	12,223	2,716,443
4 療養給付費等交付金	318,060	0	318,060
5 前期高齢者交付金	3,800,879	0	3,800,879
6 県支出金	672,670	12,223	684,893
7 共同事業交付金	2,915,872	24,446	2,940,318
8 財産収入	429	0	429
9 繰入金	905,834	0	905,834
10 繰越金	917,178	0	917,178
11 諸収入	37,773	0	37,773
計	15,089,986	48,892	15,138,878

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	249,769	0	249,769
2 保険給付費	8,872,895	0	8,872,895
3 後期高齢者支援金等	1,885,297	0	1,885,297
4 前期高齢者納付金等	1,959	0	1,959
5 老人保健拠出金	101	0	101
6 介護納付金	670,328	0	670,328
7 共同事業拠出金	2,915,872	48,892	2,964,764
8 保健事業費	131,928	0	131,928
9 基金積立金	260,427	0	260,427
10 公債費	1,083	0	1,083
11 諸支出金	80,327	0	80,327
12 予備費	20,000	0	20,000
計	15,089,986	48,892	15,138,878

補正予算のポイント

今回の国民健康保険事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成28年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ4,889万2千円を増額し、予算総額を151億3,887万8千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(国保年金課)

- 高額医療費共同事業拠出金・・・4,889万2千円増

C型肝炎ウイルス薬など高額な医薬品の保健薬承認などにより増額が見込まれるため、補正します。

【歳入】(国保年金課)

- 高額医療費共同事業負担金(国庫支出金)・・・1,222万3千円増
- 高額医療費共同事業負担金(県支出金)・・・1,222万3千円増
- 高額医療費共同事業交付金(茨城県国民健康保険団体連合会支出金)・・・2,444万6千円増

このほか、コンビニエンスストアにおける国民健康保険税の収納業務委託について、債務負担行為を追加設定しました。

4 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	1,001,593	0	1,001,593
2 使用料及び手数料	137	0	137
3 繰入金	1,173,533	29,509	1,203,042
4 繰越金	6,273	0	6,273
5 諸収入	2,104	0	2,104
6 県支出金	514	0	514
計	2,184,154	29,509	2,213,663

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	144,296	0	144,296
2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,031,485	29,509	2,060,994
3 諸支出金	7,873	0	7,873
4 予備費	500	0	500
計	2,184,154	29,509	2,213,663

補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成28年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2,950万9千円を増額し、予算総額を22億1,366万3千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(国保年金課)

●医療給付費納付金・・・2,950万9千円増

平成27年度後期高齢者医療療養給付費負担金の精算に伴う増額分を補正します。

【歳入】(国保年金課)

●一般会計繰入金・・・2,950万9千円増

このほか、コンビニエンスストアにおける後期高齢者医療保険料の収納業務を委託するため、債務負担行為を追加設定しました。

5 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,831,309	0	1,831,309
2 使用料及び手数料	160	0	160
3 国庫支出金	1,313,816	43,894	1,357,710
4 支払基金交付金	1,971,820	61,452	2,033,272
5 県支出金	1,068,680	27,433	1,096,113
6 財産収入	91	0	91
7 繰入金	1,088,420	86,692	1,175,112
8 繰越金	385,250	0	385,250
9 諸収入	4,141	0	4,141
計	7,663,687	219,471	7,883,158

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	195,713	0	195,713
2 保険給付費	6,937,322	219,471	7,156,793
3 地域支援事業費	259,235	0	259,235
4 諸支出金	251,417	0	251,417
5 予備費	20,000	0	20,000
計	7,663,687	219,471	7,883,158

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第4回定例議会(H28年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億1,947万1千円を増額し、予算総額を78億8,315万8千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(高齢福祉課)

- 居宅介護サービス給付費・・・1億418万3千円増
 - 地域密着型介護サービス給付費・・・8,606万7千円増
 - 高額介護サービス費・・・2,205万7千円増
- 介護保険給付費の増額に伴い、必要額を補正します。

【歳入】(高齢福祉課)

- 介護給付費国庫支出金・・・4,389万4千円増
- 支払基金交付金・・・6,145万2千円増
- 介護給付費県支出金・・・2,743万3千円増
- 一般会計介護給付費繰入金・・・2,743万3千円増
- 介護給付費準備基金繰入金・・・5,925万9千円増

このほか、コンビニエンスストアにおける介護保険料収納業務委託など、2件を追加し1件を変更する債務負担行為を設定しました。